

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL<0762>52-2271 FAX52-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL<0762>22-2525 FAX24-2882

会長：清水 忠 幹事：米沢 真二

情報委員長：吉田富士夫

1990年4月5日 第412号

「綱引きはスポーツ」

金沢消防本部広坂消防署

特別救助隊長 吉本 吉和 様



皆さんが小学生の頃より親しんだ綱引きは古くは石器時代のヨーロッパで、石切り人夫の余興として、又日本では五穀豊穡の吉凶を占う行事としてあったそうです。現代のスポーツとしては、第2回より7回までのオリンピックの陸上正式競技としてあったのですが、ルールの統一が出来ずに中止となってしまいました。日本では昭和55年より全国大会が開催され10年の歴史があります。又、今年の京都、今年の福岡国体ではオープン競技として行なわれますが、間近かにせまった平成3年の石川県での国体には、競技としてあるかどうか未だ決っていないようで、残念に思っています。

全国各県代表大会に於て私達のチームは昭和60年61年と2年連続、昭和63年・平成元年と2年の間連続3年を全国優勝致しました。私達の綱引きは、金沢市民の大切な生命と財産を守ることを使命としているレスキュー隊が市民の皆様より「強さ」による「信頼」を得ることが出来ればと言うことをモットーにクラブ活動として行っています。通算5回の優勝により金沢レスキュー隊の名前も全国にテレビ中継されて有名になり、そして「金沢」をも広くアピール出来ることになったと評価を戴いて喜んでおります。そして今後は勝ち続けなければならない重さと、どうすれば攻撃的で勝てる技術を開発出来るかと、連日の練習に励んでいます。昭和62年の大会で、あと10cmの綱を引くことが出来ないで優勝を手に出出来なかった時、綱引きが単純なスポーツであるだけに、奥の深さがあることを身にしみて感じました。その後の練習では、新しい技術開発への「進歩」一人一人が常に疑問を持ち練習に反映させることの出来る「主張」妥協の結果では無いチームの「和」を大切にしています。

スポーツである綱引きで私達が大きな成果を得ることが出来たのも、私達にレスキューと言う仕事があったからであります。人命を救う基本は「安全」「確実」「迅速」であり、隊員一人一人の強靱な体力と、救助のために安全を確保し、効率の良い作業をするためのチームワーク、そして確実な救助作業をする勇気が是非必要です。レスキューでの自分のミスは大きなケガや死につながります。苦しい時にこそ確実な力が発揮出来るよう、綱引きを通して心身を一層鍛えて参りますので、ご支援下さいますことと、春の火災予防運動のご協力をお願い申し上げます。

—金沢北RC例会講話より— (文責 磯野洋明)

1989～90国際ロータリー第261地区石川第一・第二分区 インターシティー・ゼネラル・フォーラム — 3月18日 石川県文教会館ホール —

松田 忠秋

1989～1990年度石川第一・第二分区のI.G.Fは3月18日、雨の金沢・石川県文教会館ホールにて開催された。

定刻午前11時20分、表秋夫第一分区代理の点鐘、君が代斉唱、奉仕の理想合唱の後、「心と心ふれあいロータリー」のテーマのもとに、ホストクラブである金沢RC 内田一会長の開会挨拶、表秋夫第一分区代理挨拶、清水誠三ガバナー挨拶等により、午前の部を終了した。

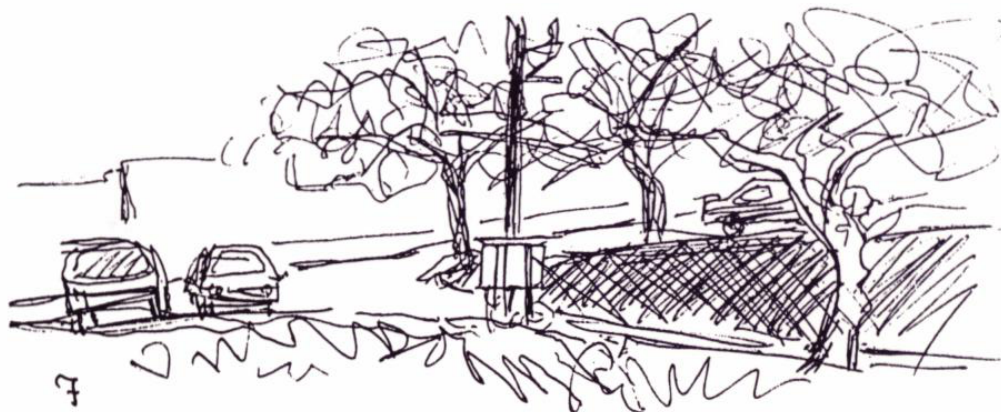
午後は、清水時雄第二分区代理の司会により、フォーラムリーダー伊東清雄、カウンセラー桜井能唯、泉健三の3パストガバナーと表秋夫第一分区代理の各パネラーによる全体会議が行なわれた。全体会議は、あらかじめ各RCから提示された意見、提言に基づく議題が取り上げられ、新入会員教育問題、テリトリー問題、会員増強と質の問題、義援金問題等が討議された。

西尾幹二電気通信大学教授の特別講演の後、次期ホストクラブを金沢東RCに決定し、松本巖夫会長挨拶により、I.G.Fを終了した。

I.G.Fは、ロータリー情報の提供と、教育の場とすることが目的であるとのことであるが、それにしては、討議内容に乏しくいまひとつ盛り上に欠いたように感じられたのは、分科会方式をとらず、全体会議方式一本としたこと、ロータリー精神の真髄に迫る格調高い発言が少なかったことにあるかも知れない。

伊東清雄フォーラムリーダーは、ロータリーの友10月号所載の土田顧問、アーチャーRI会長の記事を紹介され、出席者に対して一読を強く奨められたが、これらの記事内容を示唆するような高度の討議内容を期待されての所感であると思われた。

なお、当クラブからは、越野民男、中村三次、沢田哲夫の各会員以下20名が出席した。



吉田富士夫会員画

第14回 職場親善球技大会

職業奉仕委員会

平成2年3月25日(日)、NTT金沢体育館に於いて、第14回職場親善球技大会が開催されました。午前10時、開会を宣言、清水会長の開会挨拶の後、前回優勝チームより優勝旗返還、試合に先立ち各審判員からルール説明を受け試合を開始、卓球台4台、バドミントン3面でそれぞれ力強いプレーを行った。団体戦・個人戦終了後男女混合ダブルスが行われました。和気合々の中にも真険さのあるプレーをご披露され、笑顔のこぼれる雰囲気の中に午後3時、無事試合を終了、成績発表と表彰式を行った。成績は下記の通り、尚開催に当り、好天とは言え寒かったが前回を上廻る参加者を見ました。選手はもとよりNTTのみなさん会員及び委員会、審判員の方々にご協力ご支援を賜り心から厚くお礼申し上げます。(滝委員長記)

卓球

*団体

- 1 位 NTT Aチーム
 - 2 位 越野病院 Bチーム
 - 3 位 NTT Bチーム
- 敢闘賞 越野病院 Aチーム

*女子個人

- 1 位 久保 美智子 (NTT)
 - 2 位 北山 陽子 (NTT)
 - 3 位 屋敷 幸子 (佃食品)
- 敢闘賞 藤田 久恵 (越野病院)

*混合ダブルス

- 1 位 宮本・屋敷組 (佃食品)
 - 2 位 出浦・村上組 (NTT)
 - 3 位 野村・野村組 (NTT)
- 敢闘賞 川面・金戸組 (NTT)

バドミントン

*団体

- 1 位 瓢箪町耳鼻咽喉科チーム
 - 2 位 中栄草栄堂チーム
 - 3 位 NTTチーム
- 敢闘賞 佃食品チーム

*女子ダブルス

- 1 位 長山・長沼組 (瓢箪町耳鼻咽喉科)
 - 2 位 浦野・笠間組 (中栄草栄堂)
 - 3 位 谷内・小西組 (瓢箪町耳鼻咽喉科)
- 敢闘賞 北山・下坂組 (NTT)

*混合ダブルス

- 1 位 宮川・石丸組 (瓢箪町耳鼻咽喉科)
 - 2 位 西村・浦野組 (日産プリンス)
 - 3 位 北間・長山組 (瓢箪町耳鼻咽喉科)
- 敢闘賞 浜谷・北崎組 (NTT)



第823回例会

◆ 3月22日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
「綱引きはスポーツ」
金沢レスキュー隊監督
吉本吉和氏
2. 出欠
出席48名、欠席32名
出席率60%
ビジター32名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 小川利郎
岡田虎二、永山憲三

武部昭一、石黒裕明、大屋修
金沢東RC 中川衛、山田勝二
三田裕一、山岸敬秀、松梅益雄
岡本次男、柴田捷司、杉岡五郎
彦田昭雄、奥村宜夫、小島一紀
阿部洋己、大津謙次郎
金沢西RC 森岡弘、辻卓、小西陽夫
松井正勝
金沢南RC 寺本重信、新家常男
高桑明、猪苗代勉、山瀬利樹
香林坊RC 坂井真之輔、橋原龍一
伊東和、八日市屋敏裕

4. 幹事報告 ○ 例会終了後、友好・親睦委員会開催。
5. ニコニコボックス
○ 先週の例会日は、私共の大学の10回目の卒業式でした。 鈴木 透
○ ちょっと良い事がありました。 越野民男
○ 今月も格別変わった事もなさそうなので。 畔柳信一
合計 9,000円 (累計 936,000円)
6. 今週のニュース
○ 石川県出身新人プロゴルファー川岸良兼初優勝。
○ 尼崎の長崎屋で昼火事、15人死亡。
○ 東独総選挙保守連合大勝。

3月のクラブ日誌

- 3月5日(月) 金沢6RC合同役員会 スカイホテルにて
3月8日(休) 理事会・クラブ協議会 松魚亭にて
新会員を囲む会 松魚亭にて
3月18日(日) 石川第一分区I・G・F
石川県文教会館にて
3月25日(日) 職場親善球技大会 NTT金沢体育館にて

第824回例会

◆ 3月29日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
「男のおしゃれ」
ファッションコーディネーター
大屋節子氏
2. 出欠
出席55名、欠席25名
出席率68.75%
ビジター27名
来訪者(敬称略)
七尾RC 青木米松
(シニア・アクティブ)

金沢RC 小川利郎、高橋孝夫
西永掃部、高木繁俊、蚊谷八郎
横山隆昭、岡田尚壮、野沢清
大屋修
金沢東RC 中田太、松浦孝彦
関忠夫、柴田捷司、卯野信彦
金沢西RC 嶋崎美納利、繰川由一
駒谷良雲、篠原達郎
金沢南RC 高桑邦夫、林富美雄
織田茂裕、湊信洋、清水昭男
猫苗代勉、藤原秀興
香林坊RC 張田珠潮

3. 幹事報告 ○ 1990~91年度RI会長テーマ
「ロータリーを高めよ
思いを尽くし、熱意を尽くし」
4. ニコニコボックス
○ 職場親善球技大会盛況御苦労様でした。お世話様でした。 清水 忠
○ 去る15日の球技大会無事終了しました御協力に感謝します。 職業奉仕委員会
○ 朴貞亨さんが、無事学位をとられたこと、帰国のこと。又、日曜日の女子球技大会のバドミントン個人、団体に又もや優勝しました。申し訳ありません。金沢市の大会では一回戦敗けの実力ですので、是非誰か今度は負かして下さい。 石丸幹夫
○ 先日の卓球大会で、優勝させて頂き、ありがとうございます。 土屋治彦
○ 2月25日、職場対抗球技大会で、準優勝と敢闘賞をもらいました。 殆んど練習なし惨敗は覚悟の上でした。とにかく従業員のやる気とチームワーク作りを求めて13名出場しました。ところが強かったのか相手が弱かったのか、びっくりしました。 越野民男
○ 職場親善球技大会、お世話になりました。 浅田禎男
○ 娘が二塚さんの弟子に頂きました。感謝して。 坂下直人
○ 開局60周年記念式典で、NHK金沢放送局より感謝状を頂きました。球技大会皆様ご苦労様でした。 乙村舜吉
合計23,000円 (累計 959,000円)
5. 今週のニュース
○ 公定歩合1%引上げ、年5.25%に。
○ 大相撲幕下で優勝の石川県出身の山崎十両に昇進。
○ 選抜高校野球、金沢高校1回戦は伊奈学園、2回選は浜松商に勝ち8強入り。